

# 令和7年度 学校教育目標

千早赤阪村立中学校

学 校 教 育 目 標  
○たしかな学力をつける  
○ゆたかな心を養う  
○すこやかな体を育てる

めざす学校像 豊かな自然と少人数指導でのびのびと過ごせる学校

めざす生徒像 思いやりの心を持ち、探求心と表現する意欲のある生徒

めざす教師像 生徒とふれあい、前向きで健全に生徒を導く教師

## 今年度重点目標

昨年度の成果を生かしながら、「丁寧に」を心がけ、引き続き取り組みを進める。

### 1 「わかりやすい授業で学力向上に取り組む」

・学校教育アンケートでは、「授業がわかりやすい」という項目の評価には課題があるが、「自分の考えをまとめたり、発表したりする授業が多い」、「授業で、教え方に工夫をしている先生が多い」については改善が見られる。引き続き、生徒自らが学びに向かい学力を高める「わかりやすい授業」づくりに取り組む。そのため、千赤スタンダードの徹底と、授業時に「めあて」の共有と「ふりかえり」活動の設定をおこなう。

・「わかりやすい」については、支援教育的視点もふまえユニバーサルデザインに基づいた授業づくりも意識する。

### 2 「生徒が自分自身を見つめながら道徳的価値を高めていく授業をつくる」

・今年度、大阪府中学校道徳教育研究会の地域での大会開催を予定しており、研修機会を生かして、以前より学校全体で取り組んできた道徳教育を充実させていく。

・本校の生徒はしっかり考える力がある。多面的多角的に考えることで自らの考えを深め、自信をもって伝えることができる授業づくりをめざす。

### 3 「関係機関や地域との連携強化を模索し開かれた学校づくりをすすめる」

・学習環境、生徒へのサポート体制の充実につながる授業参画へのご協力を依頼する。

・さまざまな課題に対し、外部機関や専門家等との組織連携による効果的な取り組みをおこなう。

・働き方改革にもつながる、外部からの学校支援について方策を検討していく。